

2022 年度ルートイン BC リーグ公式戦ルール

【延長戦】

試合は 9 回までとする。延長戦は行わない。

【ノーゲーム】

- (1) 試合は 5 回終了をもって成立する。5 回表終了時点でホーム球団がリードしている場合は、試合が成立したものとみなす。
- (2) 試合成立前に雨天等によって試合が中断された場合、ゲーム続行の可否は責任審判員が判断する。
- (3) そのままゲーム続行が困難となった場合は、ノーゲームとして改めて再試合を行う。
- (4) 他地区交流戦において、同カードが 2 度中止(ノーゲーム含む)となった場合、以降当該試合の振替は行わない。

【指名打者】

指名打者制 (DH 制) を採用する。

【予告先発】

- (1) 予告先発を採用する。発表は試合前日の午後 3 時とする。
- (2) 発表後は原則として変更できない。ただし、発表日の試合が雨天中止またはノーゲームとなった場合はこの限りではない。
- (3) 止むを得ない理由で発表後に変更された投手は、その日を含む 3 試合に出場することはできない。

【選手契約・出場選手】

- (1) 各球団が契約できる選手は 27 名を上限とする。
- (2) 公式戦の出場選手登録ができる選手は 27 名を上限とする。
- (3) 一度登録を抹消された選手の登録は、抹消日から 6 日間経過した以降でない認められない。
- (4) 公式戦において同時に出場できる元プロ野球選手と外国籍選手数の定めはないものとする。
- (5) 選手は当該年度の 4 月 1 日に 26 歳になるシーズンをもって退団しなければならない。球団は 27 歳以上の選手を 6 名まで保有することができる。
但し、2022 シーズンについては 27 歳以上の選手の保有人数に制限を設けないこととする。

【規定打席・規定投球回】

- (1) 規定打席は、所属球団の試合数×2.7 打席とする。
- (2) 規定投球回は、所属球団の試合数×0.8 回とする。

【優勝決定方法】

各地区の優勝は、勝率により決し、下記算式によりその勝率を算出する。

- (1) 勝率 = 勝利数 ÷ (勝利数 + 敗戦数)
- (2) 勝率が同率の場合には、下記の順に優位な球団を優勝とする。
①当該カードの対戦成績 ②当該カードの得失点差 ③総得失点差 ④総得点数

【北地区ルール】

●得点差コールド

- (1) 7回 10点差以上、もしくは8回 8点差以上の点差が開き、且つ当該イニングの表裏が成立した場合、その時点の得点差で勝敗を決め、試合を終了する。
- (2) 7回表終了時点で10点差以上、もしくは8回表終了時点で8点差以上の得点差が開き、且つ後攻のチームがリードしている場合、裏の攻撃は行わずその時点の得点差で勝敗を決め、試合を終了する。
- (3) 7回で後攻のチームが攻撃中に10点差以上、もしくは8回で後攻のチームが攻撃中に8点差以上の点差をつけた場合は、第3アウトが成立していなくてもその時点の得点差で勝敗を決め、試合を終了する。
- (4) 本ルールは、北地区球団同士の試合にのみ適用し、他地区交流戦とNPB交流戦およびチャンピオンシップ（地区・BCL）においては適用しない。

●タイブレーク

- (1) 9回を終えて同点の場合、以降表裏同じシチュエーションで1イニングずつ攻撃を行い、得点数は9回までの得点を含めた総得点差で勝敗を決定する。
- (2) 打撃順は9回からの継続打順とし、イニング数は1イニング限定で行う。
- (3) シチュエーションについては、下記よりホーム球団の選択性とする。
①0アウト走者二塁 ②1アウト走者一・三塁 ③1アウト走者二・三塁
- (4) 成績は個人通算成績などには加算せず参考記録とする。
- (5) 本ルールは、北地区球団同士の試合にのみ適用し、他地区交流戦とNPB交流戦およびBCLチャンピオンシップにおいては適用しない。